

2018年4月27日

ネクストホールディングス傘下で新会社設立  
**リノブリッジ株式会社が5月1日（水）に事業を開始**  
特許技術AOS工法を用いた小規模インフラメンテナンス事業を展開

リノブリッジ株式会社

リノブリッジ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：伊藤 敦、以下、「当社」）は、福美建設株式会社で行っていた小規模インフラメンテナンス事業の移管を受け、2018年5月1日より同事業を展開いたします。

当社の親会社であるネクストホールディングス株式会社（以下、「親会社」）は、需要が急増する小規模インフラメンテナンス市場に本格参入するに当たり、その急激な市場変化に対して迅速な意思決定が必要不可欠であること、また、親会社の経営ノウハウやグループ会社の保有する有益な情報の最大限の活用が求められることから、当社を新設して同事業に参入することにいたしました。

2014年7月より、橋長2m以上の橋梁および全てのトンネルについては、5年に1回の点検実施が義務化され、国内のインフラメンテナンス市場は、今後拡大が見込まれます。橋梁の多くは1960～1980年代に建設されており、建設後50年超の橋梁が増加します。加えて国内に存在する約73万の橋梁のうち、小規模橋梁（橋長15m未満の橋梁）は約54万橋であるため、今後のインフラメンテナンス市場は、大規模インフラの補修から小規模インフラの補修へとシフトしていくことが予想されます。

当社は、小規模インフラの維持管理・メンテナンスに特化した新技術の開発とソリューションを提供する事業を展開いたします。2017年2月に開発され、同年8月に有用な新技術として国土交通省の公共工事等における新技術情報提供システム（NETIS<sup>\*1</sup>）に登録されたAOS工法（ARCHIST ONEPIECE-GEL SYSTEM®工法：NETIS登録番号CB-170021-A）<sup>\*2</sup>を、全国の橋梁補修工事に提案することで、急増する老朽化橋梁の補修を推進し、安心・安全な社会の構築に貢献してまいります。

《当社概要》

名称	リノブリッジ株式会社
本社所在地	東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビルディング5階
代表取締役社長	伊藤 敦
事業内容	小規模インフラメンテナンス事業
設立年月日	2018年3月12日
吸収会社分割発効日および事業開始年月日	2018年5月1日
出資比率	ネクストホールディングス株式会社 100%

以上

## リノブリッジプレスリリース

- \* 1 : 新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として、国土交通省により整備された新技術情報提供システム
- \* 2 : 小規模橋梁補修時において、同じアスファルト乳剤系の伸縮材と防水材を使用することで、埋設型伸縮装置工と塗膜系床板防水工を一体化した工法。特許取得済（特許第6095842号）

### リノブリッジ株式会社について

本社 : 東京都新宿区西新宿 1-8-1 新宿ビルディング 5 階  
名古屋営業所 : 愛知県清須市西枇杷島町末広 77  
松本営業所 : 長野県松本市笹賀 8041-2  
ウェブサイト : <https://www.renobridge.jp> (2018 年 5 月 1 日より公開)

お問い合わせ先

TEL:0120-088-293 ※お問い合わせ受付時間 10:00~16:00 (土・日・祝日除く)

メール : [info@renobridge.jp](mailto:info@renobridge.jp)

### 福美建設株式会社について

福美建設株式会社は、社会インフラ全般を支える総合建設会社であり、豊かな自然を守り、共に生きる、環境共生企業です。橋梁・道路などの社会資本の保全事業および太陽光発電所建設を中心とする土木工事業において高い実績とノウハウを積み重ね、これからも未来の社会を築いてまいります。

本社 : 長野県駒ヶ根市中沢 4894-1  
ウェブサイト : <http://www.fukumiconst.jp/>

\* 記載されている会社名、商品名は、各社の商標および登録商標です。